

事務局から

編集後記

▼今冬は、県内各地まれに見る豪雪になりました。特に中越震災に加え、豪雪に見わたっている地域の皆さんの心労はいかばかりかとお察しいたします。心からのお見舞いを申しあげます。

▼民主教育研究所が発行する季刊『人間と教育』50号(06年5月発行)に当研究所の活動内容を紹介することになりました。400字40枚。テーマは「いま地域で」です。市民立としての研究所の理念やこれまでの主な研究活動と当面する課題について、自慢たらしくならないように、自己分析的に書くことを念頭に、手分けして執筆をすすめています。

▼最近、少女が殺害される事件が相次いでおり、子どもの安全を守ることが、国や自治体だけでなく地域全体の重要課題になっています。次号86号は、特集「子どもの安全を守る」を予定しています。(内山)

▼県の食育推進計画を取材して、紹介する予定でしたが、まだ策定の段階にはいたっていないとのことで、取りやめました。

昨年十二月の県議会における答弁は次の通りです。今後、食育に関し、地域の食文化や地域農業を生かした幅広い県民運動として展開していくため、今年度中に教育、農業、栄養分野などの関係者による協議会を設置し、推進計画作成に向けた課題等の検討を行なう予定。「来年度は、その検討結果を踏まえ、県食育推進会議を設置し、多くの県民の意見を取り入れながら、食育推進計画を作成し食育の推進に努め」たい。

▼編集部は食育基本法(〇五年七月施行)の簡便な理解のために「Q&A」を掲載予定でしたが、姉歯さんの論文をいただき、その必要がなくなり中止しました。姉歯さんの論考は、食育基本法を包括的に分析していて、分かりやすいと思います。ぜひ、精読をおねがいします。

にいがたの教育情報 NO. 85

2006年3月10日発行

編集・発行 にいがた県民教育研究所

発行人 長崎 明

〒951-8116 新潟市東中通1-86 山崎ビル

電話・FAX(025)228-2924

振替口座・00640-0-12332

Eメール kyoiku@triton.ocn.ne.jp

印刷所・中央印刷さあびす

▼このころは『教育情報』の版下を自前で製作していますが、この号は、すべての原稿の版下が自前です。これで発行費を二五%は節約できます。こうやって研究所は生き延びていきます。寄稿される場合、もちろん手書きでも構いません。しかし、そんなこともあって、パソコンなら縦書き、横書きいずれでもよいですが、1行24字、算用数字は全角にして、メールの添付で送るなり、フロッピー・ディスクで送るなどしていただければありがたい。(吉田)

本誌内容の無断転載を禁じます。